

企業プロジェクト

アフタヌーンティー

清水まなみ 横井梨江 前田実紅



アフタヌーンティーとは

英国貴族が生んだ習慣

1段目 サンドウィッチ

2段目 スコーン

3段目 ペイストリー

(お菓子)

企業様 「33troistrois」 様

名古屋にて期間限定のアフタヌーンティーカフェを運営 オリジナルのアフタヌーンティーにマリアージュした紅茶を提供されている

オーナー 片桐様

1月9日 花咲タイムズにて「アフタヌーンティーの達人」 として紹介されました

なぜ学生に依頼を?

・アフタヌーンティーは古典的かつ伝統的なもの そこに若者の考えが入ると、どのようなものに なるのか興味があった

・プロのパティシエとは違う目線での作品を期待

課題条件

- ①3段のアフタヌーンティーであること
- ②材料費は1,000円以内
- ③見栄えが良く、インスタ映えするもの

紅茶にこだわりがある・英国貴族のお茶会が発祥



上品さ・高級感



高貴で落ち着いた空気を味わっていただく

→イギリスの国花(バラ)、深紅、紫、茶色

商品テーマ 「英国の上品で高貴なティータイム」

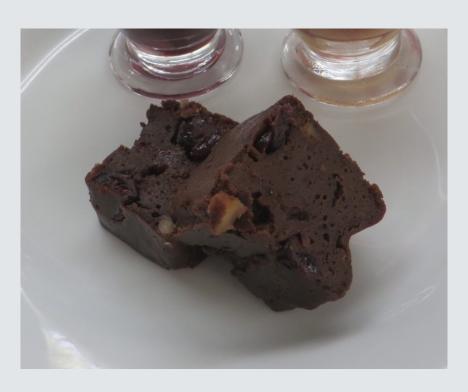


試作1回目

商品テーマに合った食材「ワイン」

ワインショコラケーキ/ワインゼリー

[ワインショコラケーキ] 試作1回目



- ・味は美味しくできた!
- ・クランベリー大きすぎて異物感→もっと細かく刻む
- クルミ細かすぎて食感なし→食感を感じるよう大きめに刻む

[ワインゼリー] 試作1回目



りんごのコンポート イギリスの国花であるバラを表現→ゼリーの中に入れる

・ゼリー ワインゼリーに炭酸ゼリーを注ぎ グラデーションゼリーにする →ゼリー同士が混ざってしまった →グラデーションできず…

試作2回目

ワインゼリー/フランボワーズのプチガトームース /セイボリー

[ワインゼリー] 試作2回目

- ・ゼラチンの量を増やした →ゼリーが固まりやすくなった
- ワインゼリー 注ぐ量が多い →グラデーションができない
- りんごのコンポート →ワインゼリーと色が被り、目立たない
- ・炭酸ゼリー →甘さが足りない
- ワインが強い →一般受けしない

新たな課題が 見つかった!।

[フランボワーズのプチガトームース] 試作2回目



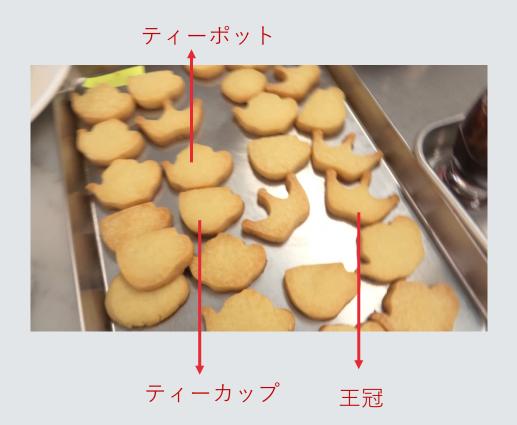
ショコラクロッカン

- ・レアチーズ →やわらかい、 ムースと一体感あり
- ・ショコラクロッカン →ほどよい食感

2種類の 味と食感を 楽しめる

- ・チョコチップ →固く、ムースの中にあると 異物感
 - 見た目で味の種類がわかるように、アラザンを乗せる

[塩クッキー] 試作2回目



- ・フルールドセル 多めに配合 →口直しにバランスがとれる
- ・33様のご要望 「見ただけでお店を思い浮かべて 貰えるもの」 →ティーカップ、 ティーポット
- ・王冠型 イギリスの貴族

試作3回目

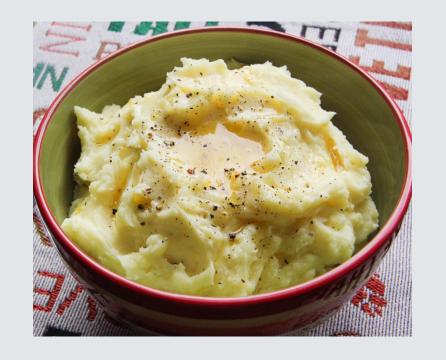
サンドウィッチ/ココアマフィン

[小松菜のサンドウィッチ] [キューカンバーサンドウィッチ] <u>試作3回目</u>



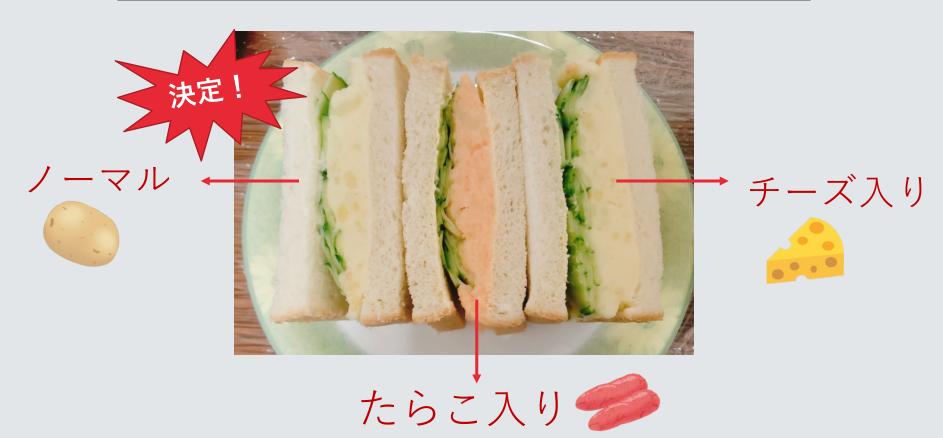
・小松菜のサンドウィッチ 小松菜、卵、ベーコン、 マスタードソース →彩り、食感の良いもの

- ・キューカンバーサンドウィッチ スライスし、酢に漬けた キュウリのみ
 - →もう一方とのボリュームの差が あり、手が伸びない

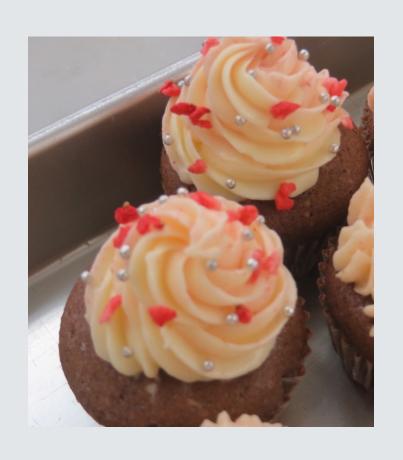


- ・野菜であっさり仕上げたい
- ・ボリュームあり、お腹にもほどよくたまる

自宅検証!3種類のマッシュポテトサンド



[ココアマフィン] 試作3回目



- ・甘めの生地 中に酸味のあるフルーツ があると良い
 - →ベリー系ではないもの
 - →グリオットチェリーを入れる

・バタークリーム半量を苺パウダーで色付け→華やかな見た目

試作4回目

スコーン/ワインゼリー

[スコーン] 試作4回目



・プレーンとナッツ

《食べ比べ》

- ・クルミ
 - →やわらかな生地の中にあっても 異物感なし ほどよい塩味
- ・アーモンド
- ・アーモンドとヘーゼルナッツ のミックス
 - →固めのナッツのため、口に残る
- ・ジャム
 - →3種類のベリーを使用

[ワインゼリー] 試作4回目



・ワインゼリー 一部をぶどうジュースに置き換え →ワインが苦手でも食べやすく 注ぐ量を15gに決定

- ・炭酸ゼリー 食液で色付けし注ぐ
 - →綺麗なグラデーションに 砂糖の量を微調節
 - →りんごのコンポートの酸味 と合わさるとちょうど良い

英国の 上品で高貴な

ノイータイム_

評価





- ・<u>テーマ性が明確だった</u>
- ・りんごのコンポートでイギリスの国花を表現
 - →クオリティーの高さ
- ・塩クッキーの形がティーカップ、ティーポット、
 - →「イギリスというなら王冠は外せないもの」 味のバランスがとれていた
- ・細かなアイテムに共通点がある
 - →お客様の「わぁっ!」という掴みをとることに優れていた







1人ではなく、チームで 取り組んできたことで より良い商品ができた









理想とする商品を作ることは、とても難しく大変なこと



理想の形にできたことは最高に楽しく・嬉しい

お客様に笑顔をお届けできる商品作り





